

気象情報を確認しよう

《警報と注意報の種類》

気象庁は、大雨や強風などの気象情報によって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」を、重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」を発表して、注意や警戒を呼びかけます。

		種類	説明
	特別警報	大雨特別警報	数十年に一度の大雨が予想され、重大な災害が発生するおそれが著しく大きいとき
		暴風特別警報	数十年に一度の暴風が予想され、重大な災害が発生するおそれが著しく大きいとき
	警報	大雨警報	重大な浸水被害や土砂災害が発生するおそれのあるとき
		洪水警報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害のおそれのあるとき
		暴風警報	暴風により重大な災害が発生するおそれのあるとき
	注意報	大雨注意報	浸水被害や土砂災害が発生するおそれのあるとき
		洪水注意報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害のおそれのあるとき
		強風注意報	強風により災害が発生するおそれのあるとき

※上記のほか、大雪や暴風雪等の気象情報もあります。
 ※土砂災害警戒情報については、「P11 土砂災害に備えよう」を確認ください。

《警戒レベル》

集中豪雨や台風等によって、水害や土砂災害等が発生するおそれがあるとき、どのタイミングで避難するかを直感的に理解でき、それぞれの状況に応じて避難できるよう、災害発生の危険度と住民の皆様がとるべき行動を5段階の「警戒レベル」を用いてお伝えするものです。

警戒レベル	とるべき行動	避難情報等
5	命を守る最善の行動をとる	緊急安全確保
4	危険な場所にいる方は全員避難行動をとる	避難指示
3	危険な場所にいる高齢者等は避難行動をとる	高齢者等避難
2	ハザードマップ等で避難方法を確認する	大雨注意報 洪水注意報
1	最新情報に注意する	早期注意情報

《火災保険及び地震保険の確認・加入》

台風やゲリラ豪雨による浸水害等で家屋が損壊した場合、火災保険の対象となる場合があります。加入している保険内容を確認するとともに、万が一のために必要な保険に加入することも、被災後の生活再建へ向けた備えとなります。

また、地震による家屋被害については、地震保険の加入が原則必要となります。詳細は各保険会社にご確認ください。